

令和6年度(2024年度)都市基盤部事業概要



みらい創造都市 とよなか ~明日がもっと楽しみなまち~
豊中市

～ 目 次 ～

1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標	1	3-3. 公共交通の改善	24
		（1）公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施	24
		（2）千里中央駅前広場再整備検討	25
2. 組織	10	3-4. バリアフリー化の推進	26
2-1. 組織図	10	（1）歩道改良整備事業	26
2-2. 各課の事務概要	11	（2）バリアフリー化推進事業	27
3. 令和6年度（2024年度）の重点事業	12	3-5. 交通安全対策の推進	28
3-1. 災害に強い都市基盤の構築	12	（1）通学路交通安全プログラムの推進	28
（1）服部天神駅前広場整備事業	12	（2）交通安全啓発	29
（2）曽根島江線整備事業	13		
（3）神崎刀根山線整備事業	13	3-6. 自転車活用の推進	32
（4）菰江交差点改良事業	14	（1）放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実	32
（5）新千里東町1丁目交差点改良事業	15	（2）自転車通行空間整備事業	33
（6）北新田橋整備事業	16		
（7）水路敷道路化整備事業	17	3-7. まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備	34
（8）新千里東町歩第8号線（こぼれび通り）整備事業	18	（1）大阪音楽大学周辺整備事業	34
		（2）服部天神駅前広場整備事業	35
3-2. 道路ストックの長寿命化	19		
（1）千里地区歩路橋改修事業	19		
（2）道路橋長寿命化事業	19		
（3）横断歩道橋長寿命化事業	20		
（4）道路附属物改修事業	20		
（5）道路ストックの計画的な維持修繕	21		
（6）主要道路舗装事業	22		
（7）神崎刀根山線舗装事業	23		
（8）深井戸ポンプの計画的維持管理	23		

3－8．道路・水路の適切な維持・管理	36
（１）生活道路舗装事業	36
（２）路面下空洞調査事業	36
（３）街路樹更新事業	37
（４）道路通報アプリ・LINEを活用した通報サービスの運用	38

4．その他の取り組み

4－1．神崎刀根山線道路冠水対策施設更新事業	39
-------------------------------	----

1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標

都市基盤部の使命

“選んでもらえるまち とよなか”の実現のために、次の3点について取り組みを進めます。

- ・災害に強い都市基盤を構築し、安心・安全なまちづくりをめざします。
- ・歩きやすい、自転車で走りやすい安全で快適なまちづくりをめざします。
- ・まちに出かけたくなるような美しい道路景観を創出し、魅力的なまちづくりをめざします。

使命を遂行するための取り組み方針

- ・災害に強い都市基盤の構築と道路ストックの長寿命化
- ・公共交通の利便性向上
- ・まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路の景観整備
- ・通学路などの交通安全対策
- ・気軽に出かけたくなるようなバリアフリー整備や自転車活用の推進
- ・デジタルやビッグデータなどの新技術を活用した道路・水路の維持管理
- ・エンゲージメントを高める人材戦略と組織づくり

令和6年度（2024年度）の目標

取り組み事項及びその内容	
1	災害に強い都市基盤の構築 （１）都市計画道路の整備 ①服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。 ・駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ・整備工事 令和7年(2025年)1月～令和8年(2026年)3月 ②曾根島江線整備事業 曾根島江線の内、三国塚口線と交差する島江町交差点について、整備工事に向けた用地買収を実施します。 ・用地買収 4月～3月 ・三国塚口線の整備について、兵庫県側との接続を含め、事業主体である大阪府と連携して協議を実施します。 ③神崎刀根山線整備事業 未整備区間について、道路拡幅による道路整備に向けた用地権利者交渉、用地測量、用地買収及び道路予備設計を実施します。 ・用地測量 4月～12月 ・用地権利者交渉、用地買収 4月～3月 ・道路予備設計 4月～3月 ④千里園熊野田線整備事業〔新規〕 東泉丘小学校付近 280m区間の整備を推進するため、沿道権利者との調整を実施します。 （２）菰江交差点改良事業 神崎刀根山線の内、国道176号と交差する菰江交差点について、改良工事に向けた施工計画の作成、積算業務、土壌汚染状況調査及び支障物件仮移設を実施します。 ・施工計画、積算支援委託、土壌汚染状況調査、支障物件仮移設 4月～3月 （３）新千里東町1丁目交差点改良事業

1	新千里3号線・5号線の内、国道423号と交差する新千里東町1丁目交差点について、関係機関協議を実施します。 (4) 北新田橋整備事業 北新田橋に新たな歩路橋を整備するため、関係機関協議と発注に向けた積算業務を実施します。 ・関係機関協議、積算支援委託 4月～3月 (5) 水路敷道路化整備事業 上新田線において、水路敷を活用した歩行空間を整備するため、支障物件仮移設工事の負担金を支出します。 ・負担金の支出(関西電力の電気通信施設) 10月～3月 (6) 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 URが実施する建替事業の進捗にあわせて、都度、地元などと協議を行いこぼれび通りの整備事業を実施します。 (7) 無電柱化の推進 「豊中市無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。 ①曾根島江線 国費要望・関係機関協議 4月～3月 ②菰江交差点 施工計画、積算支援, 土壌汚染状況調査、 4月～3月 ③服部天神駅前広場 整備工事 令和7年(2025年)1月～令和8年(2026年)3月 ④新千里東町歩第8号線(こぼれび通り) 電線共同溝整備工事台帳作成 令和5年(2023年)1月～令和6年(2024年)8月
2	道路ストックの長寿命化 (1) 千里地区歩路橋長寿命化事業 千里地区の歩路橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ・なつめ橋(本橋、側道橋、斜路橋)の改修・耐震工事〔債務〕 令和5年(2023年)9月～令和6年(2024年)12月 ・すずかけ橋の改修工事 8月～2月 ・からたち橋の改修設計 8月～2月 (2) 道路橋長寿命化事業 道路橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。

- ・河川内工作物（橋梁）の点検で消防局ドローン活用
- ・寺内中央橋の改修・耐震工事〔債務〕 令和5年(2023年)7月～令和7年(2025年)1月
- ・長興寺北1号溝橋の改修工事 8月～2月
- ・延命橋の改修設計と新豊南橋の撤去設計 8月～2月
- ・道路橋の点検調査 6月～2月

（3）横断歩道橋長寿命化事業

横断歩道橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。

- ・野田小曾根線歩道橋の改修工事 8月～2月
- ・名神口歩道橋の改修設計（阪神高速に委託） 4月～2月

（4）道路附属物改修事業（基盤整備課）

ボックスカルバートのライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づき、点検調査と計画の改定等を実施します。

- ・寺内1号、2号ボックスカルバートの改修設計 8月～2月
- ・ボックスカルバートの定期点検・計画改定 8月～2月

（5）道路附属物改修事業（基盤保全課）

道路標識については、前回点検から10年を経過したことから、落下や倒壊による第三者被害を防止するため、施設の健全性について約600箇所の点検を実施します。

- ・道路標識点検調査 7月～3月

街路樹については、街路樹維持管理方針に基づき植替えや剪定を行うことで、時代の変化にあわせた道路緑化の推進と街路樹に起因する事故を防止します。

- ・市内一円街路樹植替工事 11月～3月

神崎刀根山線（長興寺排水機場）については、アンダーパス内の雨水を強制的に排除する設備が改築・更新時期を迎えているため、施設更新に向けた基本設計を実施します。

- ・神崎刀根山線（長興寺排水機場）受配電設備改修基本設計 7月～3月

幹線道路の舗装については、令和2年（2020年）12月に策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、計画的に修繕工事を実施します。

2	・主要道路舗装事業 6月～3月 市内一円1・2級幹線道路路面性状調査 9月～3月 ・神崎刀根山線舗装事業 9月～3月 ・生活道路舗装事業 4月～3月 路面下空洞調査を継続事業として取り組みます。 ・路面下空洞調査委託（令和元年度（2019年度）調査路線（生活道路）2回目） 10月～3月
3	公共交通の改善
	バリアフリー化の推進
	（1）歩道改良整備事業 だれもが気軽にかけられる安全で安心、快適なまちづくりのため、「歩道改良実施計画（令和3年度改訂版）」に基づく歩道の改良事業を実施します。 ・平塚熊野田線、服部団地西側線、阪急西側南線（6工区）、神崎刀根山線の改良工事 8月～2月 ・阪急西側南線（3-2工区）外3路線の詳細設計 6月～3月 （2）バリアフリー化推進事業 多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなくかけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づくバリアフリー化事業を推進します。 ・バリアフリーマップの作成、配布（豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曾根・服部天神駅、緑地公園駅の4地区） 11月頃 ・バリアフリーマップの作成、配布（少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅の4地区） 3月頃 ・生活関連経路のバリアフリー整備計画策定 4月～3月 ・野畑中央線整備事業〔新規〕 電柱撤去、側溝蓋掛けにより歩行空間を確保します。 宅地内引込柱調査・位置調整 4月～3月 （3）可動式ホーム柵の整備（再掲） 市内未整備の阪急宝塚線各駅の整備に向けた事業者への働きかけを行います。 ・事業者への働きかけ 4月～3月

4	交通安全対策の推進 (1) 通学路交通安全プログラム ①通学路と未就学児移動経路の対策実施 ・第4次プログラム②の策定（中部・南部） ・庄内さくら学園プログラムの安全対策の評価 ②関係機関と連携した安全対策 ③（仮称）庄内よつば学園南校の想定通学路の点検と安全対策の実施 ・（仮称）庄内よつば学園南校プログラムの策定（通年） 安全対策の調整 地域ワークショップ 協議会 ・通学路交通安全推進協議会 (2) 自転車マナーの啓発強化 ・対象年齢にあわせた啓発（4月～） ・AIカメラを用いた自転車マナーの啓発（実施実験）（5月～） (3) 「豊中市通学路交通安全プログラム」に基づく点検と安全対策 (4) 警察等関係者と連携した交通安全啓発 (5) 道路の交通安全対策 幹線道路での区画線の摩耗劣化が散見され、道路交通の安全性・円滑性を維持するため、「豊中市区画線修繕計画」に基づき、計画的に更新工事を実施します。 ・市内一円幹線道路区画線更新工事 7月～3月 ・区画線設置工事（単価契約） 5月～3月 ・市内一円安全施設整備工事 6月～3月 (6) 道路の交通安全対策 幹線道路での区画線の摩耗劣化が散見され、道路交通の安全性・円滑性を維持するため、「豊中市区画線修繕計画」に基づき、計画的に更新工
---	--

4	事を実施します。 ・市内一円幹線道路区画線更新工事 7月～3月 ・区画線設置工事（単価契約） 5月～3月 ・市内一円安全施設整備工事 6月～3月
5	自転車活用の推進 （１）自転車通行空間整備事業 安全・安心で快適な自転車利用環境を創出するため、「自転車ネットワーク計画（令和５年度改訂版）」に基づき、自転車通行空間の整備工事を実施します。 ・阪急西側北線、新千里１号線、平塚熊野田線、曽根箕面線、大阪空港線、庄内中央線整備工事 10月～2月 ・自転車通行空間整備の詳細設計 6月～3月 （２）自転車活用推進計画 ①シェアサイクル事業の推進 ・シェアサイクル事業の拡充 4月～3月 ②散走の推進 ・モデルプランの作成・配布 4月～3月 ③自転車利用促進イベントの検討 4月～3月
6	まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 （１）千里中央駅前広場再整備検討（再掲） 東町中央ゾーンの再整備事業に合わせ道路等の基盤整備を官民協働により促進します。 ・関係者協議・調整 4月～3月 （２）神崎川駅周辺整備 ・関係部局との協議・調整 4月～3月 （３）大阪音楽大学周辺整備事業 大阪音楽大学周辺地域において、音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業を推進します。 ・庄内西町市有7号の整備工事 10月～3月

6	(4) 服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前地域で地域の特色を生かした快適な広場を推進します。 ・駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ・整備工事 令和7年(2025年)1月～令和8年(2026年)3月
7	道路・水路の適切な維持・管理 (1) 日常的な維持修繕 道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。 ・道路構造物補修工事(単価契約) 4月～3月 (2) 技術力の向上 資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTを通じて、技術力の向上と市民対応力を養います。
8	人づくり・組織づくり (1)選んでもらえるまち を実現する組織づくり ～”ここで働きたい”を追及する ①職員同士のコミュニケーションを強化します。 ・課を横断するプロジェクトテーマをトップダウンで発信 ・関係課担当職員でチームを組み、プロジェクトを推進 ②上司の傾聴、相談がしやすい環境をつくれます。 ・課を超えた相談体制(部長・次長との面談など) ③風通しを良くし、明るく積極的に仕事に取り組みます。 ・定期的な部内・課内ミーティングの実施 ・毎月のボス感謝デーなどでサンキューカードを年間 20 枚以上配布

8

④各業務の意義を共有します。

- ・部内勉強会を実施します。

⑤ワークライフバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得)

- ・年間休暇取得日数 12 日以上、時間外勤務 330h 以内を最低ラインとします。
- ・上司が率先垂範します。

⑥他部局との連携調整を図ります。

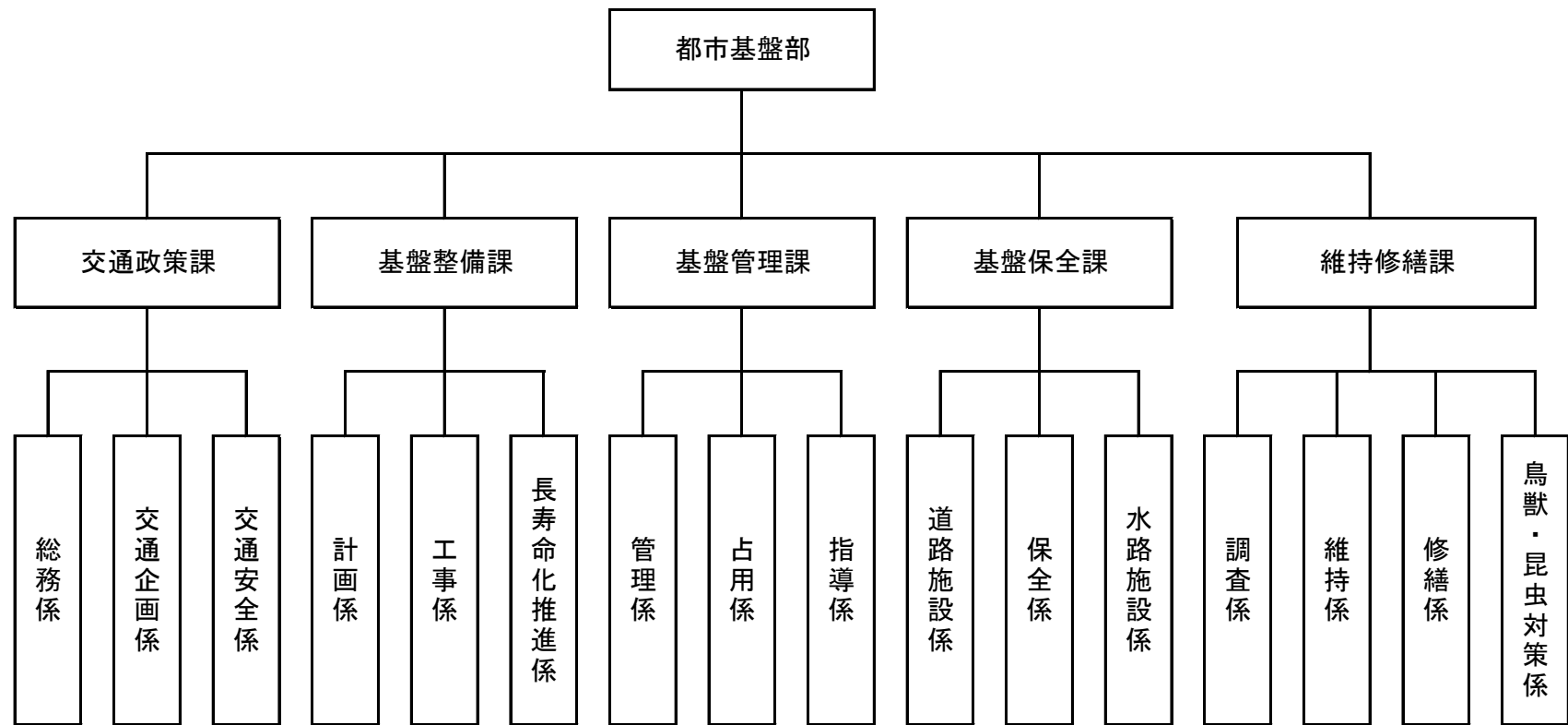
- ・総務係による庁内外の情報収集・共有

⑦個人の研修内容を組織内にフィードバック・情報共有します。

- ・一定のテーマの研修について、部内で発表の場を設けます。

2. 組織

2-1. 組織図



2－2．各課の事務概要

（１）交通政策課

交通政策課は、部の総括事務に加えて、交通政策に関する企画・調整、交通安全意識の普及徹底及び指導啓発などを行っています。また、放置自転車などの移動・保管・啓発活動及び自転車駐車場に関わる業務を行っています。

（２）基盤整備課

基盤整備課は、道路事業及び街路事業の計画、調査、測量、設計、工事並びに交通バリアフリー事業の推進、市が管理する道路橋梁の長寿命化を行い、安全で快適な道づくりを行っています。

（３）基盤管理課

基盤管理課は、道路、水路及び親水水路の管理、占用、協議、調査並びに不法占拠等の是正指導などを行っています。また、関係部局と連携した風水害警戒体制により、大雨や暴風雨に対応しています。

（４）基盤保全課

基盤保全課は、市が管理する道路橋梁、水路施設及び親水水路の維持修繕並びに照明施設、道路反射鏡及び安全柵などの新設改良や維持修繕を行い、安全で快適な道路・水路機能の確保を行っています。また、深井戸ポンプや農業用水利施設の維持修繕を行っています。

（５）維持修繕課

維持修繕課は、水路、道路の簡易な維持修繕及び清掃に関すること、スズメバチ等の害虫や害獣の駆除もあわせて行っております。また、関係部局と協力し、大雨や台風等による水防活動を行っています。

3. 令和6年度（2024年度）の重点事業

3－1. 災害に強い都市基盤の構築

災害に強く安心して暮らせる良好な市街地を形成するため、都市基盤となる都市計画道路や橋梁の整備を推進します。

（1）服部天神駅前広場整備事業

【概要】

土地区画整理事業と街路事業が融合した「沿道整備街路事業」による駅前広場の整備と服部踏切から国道176号までの府道豊中吹田線の無電柱化に取り組み、駅利用者の安全性と利便性の向上及び駅前の顔として、魅力的な広場空間の整備と交通結節点としての機能向上に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ 用地買収の公共施設管理者負担金支出（沿道整備街路事業）
- ・ 地下埋設物工事、電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事

【スケジュール】

- ・ 令和3年度(2021年度)：府道豊中吹田線の電線共同溝詳細設計
用地買収の公共施設管理者負担金支出（沿道整備街路事業）
- ・ 令和4年度(2022年度)：用地買収（街路事業）
- ・ 令和5年度(2023年度)：用地買収（街路事業）
用地買収の公共施設管理者負担金支出（沿道整備街路事業）
- ・ 令和6年度(2024年度)：
用地買収の公共施設管理者負担金支出（沿道整備街路事業）
地下埋設物工事、電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事
- ・ 令和7年度(2025年度)：電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事完了予定



(2) 曾根島江線整備事業

【概要】

都市計画道路三国塚口線と交差する島江町交差点について、安全で円滑な交通環境を確保するため、都市計画幅員を8mから17mに計画変更し、交差点改良に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・用地買収

【スケジュール】

- ・平成28年度(2016年度)：関係者等との協議
- ・平成29年度(2017年度)：都市計画変更資料作成
- ・平成30年度(2018年度)：権利者等説明、計画変更準備
- ・平成元年度(2019年度)：地元説明、権利者説明、計画変更
- ・令和2年度(2020年度)：事業認可(4月1日)、権利者説明、用地測量、補償調査、用地交渉
- ・令和3年度(2021年度)：用地買収
- ・令和4年度(2022年度)：用地買収、道路詳細設計（電線共同溝含む）
- ・令和5年度(2023年度)：用地買収
- ・令和6年度(2024年度)：用地買収
- ・令和7年度(2025年度)以降：道路整備工事(電線共同溝含む)、地下埋設物工事（水道、下水道、ガス）



(3) 神崎刀根山線整備事業

【概要】

神崎刀根山線の未整備区間について、交通の安全向上と円滑化及び密集市街地における防災空間、避難経路を確保するため、道路拡幅による道路整備に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・用地権利者交渉、用地測量、用地買収
- ・道路予備設計

【スケジュール】

- ・令和4年度(2022年度)：関係者協議
- ・令和5年度(2023年度)：用地権利者交渉
- ・令和6年度(2024年度)：用地権利者交渉、
用地測量、用地買収（特別会計）、道路予備設計、
- ・令和7年度(2025年度)以降：用地買収（買戻し）、道路詳細設計、道路整備工事

（4）菰江交差点改良事業

【概 要】

国道176号と神崎刀根山線が交差する菰江交差点について、交通の円滑化と安全性の向上とともに、交通渋滞の解消を図るため、神崎刀根山線の道路改良に取り組めます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・施工計画、積算業務、土壌汚染状況調査、支障物件仮移設

【スケジュール】

- ・平成30年度(2018年度)：線形検討、関係機関との協議
- ・平成元年度(2019年度)：関係機関との協議、地元調整
- ・令和2年度(2020年度)：関係機関との協議、地元調整
- ・令和3年度(2021年度)：道路詳細設計



- ・令和 4 年度(2022 年度)：電線共同溝の詳細設計
- ・令和 5 年度(2023 年度)：信号設備移設詳細設計、地元調整
- ・令和 6 年度(2024 年度)：施工計画、積算業務、土壌汚染状況調査、支障物件仮移設
- ・令和 7 年度(2025 年度)以降：道路改良工事（電線共同溝含む）

（参考）大阪府事業：国道 176 号の整備工事(拡幅、電線共同溝含む)は、令和 6 年度(2024 年度)～令和 7 年度(2025 年度)実施

（５）新千里東町 1 丁目交差点改良事業

【概 要】

新千里東町 1 丁目交差点について、交通渋滞の解消を図るため、新千里 3 号線、新千里 5 号線の中央分離帯及び歩道の活用により、2 車線道路の 3 車線化等による交差点の改良に取り組めます。

【令和 6 年度（2024 年度）事業概要】

- ・関係機関協議

【スケジュール】

- ・令和 4 年度(2022 年度)：詳細設計、地質調査
- ・令和 5 年度(2023 年度)：地元説明、関係機関協議
- ・令和 6 年度(2024 年度)：関係機関協議
- ・令和 7 年度(2025 年度)以降：交差点改良工事



（６）北新田橋整備事業

【概 要】

北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約 250mについて、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等により、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保に取り組めます。

【令和 6 年度（2024 年度）事業概要】

- ・ 関係機関協議、積算業務

【スケジュール】

- ・ 令和元年度(2019 年度)：予備設計、関係機関との協議
- ・ 令和 2 年度(2020 年度)：工法検討、関係機関との協議
- ・ 令和 3 年度(2021 年度)：詳細設計（上部工）、交通シミュレーション
- ・ 令和 4 年度(2022 年度)：詳細設計（上部工、斜路付き階段、下部工）
- ・ 令和 5 年度(2023 年度)：詳細設計(下部工、斜路付き階段)
- ・ 令和 6 年度(2024 年度)：関係機関協議、積算業務
- ・ 令和 7 年度(2025 年度)以降：整備工事

（長寿命化事業の改修工事は、令和 4 年度(2022 年度)～令和 5 年度(2023 年度)で実施。）



(7) 水路敷歩道化整備事業

【概 要】

水路敷を活用した道路空間の整備により、安心・安全で快適な通行空間の確保と良好な住環境の創出に取り組めます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ 上新田線の支障物件仮移設（関西電力の電気通信施設）の負担金支出

【スケジュール】

- ・ 令和3年度(2021年度)：蛭池南町勝部線の整備工事、上新田線の施工方法検討
- ・ 令和4年度(2022年度)：上新田線の関係機関協議、道路詳細設計、下水施設詳細設計（下水）、地元調整
- ・ 令和5年度(2023年度)：上新田線の関係機関協議
- ・ 令和6年度(2024年度)：上新田線の支障物件仮移設の負担金支出
- ・ 令和7年度(2025年度)以降：整備工事

（参考）水路の暗渠化は下水道建設課が実施（地下埋設物移設工事含む）



（８）新千里東町歩第８号線（こぼれび通り）整備事業

【概 要】

ＵＲの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図ります。

【令和６年度（２０２４年度）事業概要】

- ・電線共同溝台帳整備
- ・ＵＲ施工歩路整備工事（２工区）

【スケジュール】

- ・令和５年度（２０２３年度）：電線共同溝整備工事（２工区）
- ・令和６年度（２０２４年度）以降：電線共同溝台帳整備、歩路整備工事（ＵＲ）



3-2. 道路ストックの長寿命化

道路・橋梁・水路の維持修繕については、損傷が激しくなってから修繕を行う「事後保全」から、定期的な点検を行い損傷が軽微な段階で早期対策を行う「予防保全」へと政策転換を図ることにより、道路・橋梁・水路の長寿命化並びにライフサイクルコストの縮減を図るとともに、道路網の安全性・信頼性の確保を図ります。

(1) 千里地区歩路橋長寿命化事業《豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画》

【概要】

定期点検の結果により策定した「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ なつめ橋外の改修工事：令和5～6年度（2023～2024年度）債務
- ・ なつめ橋外補強工事
- ・ すずかけ橋の改修工事
- ・ からたち橋の改修設計



(2) 道路橋長寿命化事業《豊中市道路橋長寿命化修繕計画》

【概要】

定期点検の結果により策定した「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ 寺内中央橋の改修工事：令和5～6年度（2023～2024年度）債務
- ・ 長興寺北1号溝橋の改修工事
- ・ 延命橋、新豊南橋（撤去）の改修設計
- ・ 定期点検



（３）横断歩道橋長寿命化事業《豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画》

【概 要】

定期点検の結果により策定した「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事に取り組みます。

【令和６年度（2024 年度）事業概要】

- ・ 野田小曾根線歩道橋の改修工事
- ・ 名神口歩道橋の改修設計(阪神高速に委託)



（４）道路附属物改修事業《豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画》

【概 要】

定期点検の結果により策定した「ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事に取り組みます。

【令和６年度（2024 年度）事業概要】

- ・ 寺内1号、2号ボックスカルバート改修設計
- ・ ボックスカルバート定期点検・計画策定

【スケジュール】

道路ストックの長寿命化事業は、５年毎の定期点検調査で見直す「長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施

（５）道路ストックの計画的な維持修繕

【概 要】

老朽化する道路ストックを適切に維持管理できるよう、点検調査を実施したうえで、劣化や損傷の著しい施設から補修工事等を実施し、道路利用者及び第三者被害の防止を図ります。

【令和６年度（２０２４年度）事業概要】

①道路附属物改修事業



○道路標識点検調査 N＝600箇所

②道路照明改修

○神崎刀根山線（西側） N＝12基

(6) 主要道路舗装事業

【概 要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、主要道路において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

路 線 名	延長(m)	幅員(m)	面積(m ²)
原田神崎川線	220.0	6.5	1,400
緑丘上野坂線	240.0	6.0	1,300
千里西町外回り線	320.0	7.0	2,300
新千里1号線	230.0	9.0	2,000
新千里2号線	170.0	6.0	1,500
曾根箕面線	330.0	6.0	2,000
計	1,510.0		10,500

○路面性状調査

近年、市内の道路舗装の老朽化が著しく、放置することにより供用性が低下し、円滑且つ安全な自動車交通に支障を来たすことが懸念されることから、路面性状調査車を用いて舗装の損傷状態を把握するため、市内1・2級幹線道路の路面性状調査を行います。

（７）神崎刀根山線舗装事業

【概 要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、緊急交通路である神崎刀根山線において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

【令和６年度（2024 年度）事業概要】

- ・ 赤阪 1 丁目地内の車道舗装 L=150m W=8.0～12.0m
- ・ 上下水道事業（水道工事）負担金協定に伴う負担金
豊南町東 3 丁目地内の車道舗装 L=450m W=5.0m

（８）深井戸ポンプの計画的維持管理

【概 要】

市で管理する 21 か所の農業用深井戸ポンプについては、深井戸改修計画に基づき、ポンプの交換やしゅんせつ等を定期的の実施し長寿命化を図るとともに、深井戸遠隔監視システムにより日常点検を行うことで、異常箇所の早期発見に取り組みます。

【令和６年度（2024 年度）事業概要】

- ・ 利倉深井戸ポンプ整備工事

3-3. 公共交通の改善

だれもが気軽に出入りされるよう、市民の移動手段を確保するとともに地球温暖化防止を図り、マイカーに頼らない交通体系を確立するため、公共交通の利便性及び快適性の向上を推進します。

(1) 公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施

【概要】

将来的な人口減少・少子高齢化の進展及び北大阪急行の延伸事業などにより、公共交通を取り巻く環境の変化が想定され、この維持・向上が課題となることから、策定した「豊中市公共交通改善計画」に基づき、持続可能な公共交通の構築を図ります。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

「豊中市公共交通改善計画」に基づき、東西軸バス路線および西部地域・南部地域におけるデマンド型乗合タクシーの運行改善の実施及び、計画の中間見直しとあわせた、新たな交通支援の可能性等について検討を進めます。また、「豊中市自転車活用推進計画」に基づきシェアサイクルの拡充を図ります。

【スケジュール】

- ・平成29年度（2017年度）：庁内・事業者協議、行政素案策定、検討協議会設立
- ・平成30年度（2018年度）：「豊中市公共交通改善計画」の策定
- ・令和元年度（2019年度）：西部地域デマンド型乗合タクシー事業の開始、シェアサイクルの実証実験の開始
- ・令和2年度（2020年度）：「豊中自転車活用推進計画」の策定
- ・令和3年度（2021年度）：東西軸バス路線の運行開始、南部地域デマンド型乗合タクシー事業、シェアサイクルの拡充
- ・令和4年度（2022年度）：転入者向けバスお試し乗車券の配布、シェアサイクル本格実施
- ・令和5年度（2023年度）：計画の中間見直しとあわせた、新たな交通支援の可能性等の検討、シェアサイクルの拡充
- ・令和6年度（2024年度）：計画の中間見直し実施、新たな交通支援の検討、シェアサイクルの拡充、東西軸バス路線の車両大型化検討

（２）千里中央駅前広場再整備検討

【概 要】

千里中央地区活性化ビジョンの実現に向けた取り組みが府や地元企業等と官民協働のもと進められています。この取り組みに合わせ、同地区のさらなる活性化を図る指針として策定された「千里中央地区活性化基本計画」に基づき、当該地区が抱える交通問題の解決をめざし、将来の交通需要を考慮した安全で快適な駅前空間の実現に向けて、周辺道路も含めた基盤整備の具体的な検討を進めます。

【令和 6 年度（2024 年度）事業概要】

「千里中央活性化基本計画」における基盤整備計画に基づき検討された地区内及び周辺道路の区画や線形整備計画について、関係部局と連携し、土地区画整理事業の事業化支援と、相乗効果が期待できる周辺整備計画も含めた詳細検討を進めるとともに、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を行います。

【スケジュール】

- ・平成 30 年度（2018 年度）：千里中央地区活性化基本計画の策定
- ・平成 30～令和 5 年度（2018～2023 年度）：関係者協議、検討、設計
- ・令和 6 年度（2024 年度）～：区画整理事業（官民連携）による駅前広場及び駅周辺道路の再整備（工事）

3-4. バリアフリー化の推進

だれもが気軽に出かけ、社会参加することができる街づくりのため、移動環境のバリアフリー化を推進します。

(1) 歩道改良整備事業

【概要】

歩道の「狭い」「勾配がきつい」「段差・凹凸がある」等の問題に対処し、安全で快適な歩行空間を形成するため、令和4年（2022年）3月に策定した「歩道改良実施計画（令和3年度改訂版）」に基づき、拡幅や構造形式の変更などの道路改良に取り組めます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・改良整備工事
神崎刀根山線、平塚熊野田線(3-1工区)、
阪急西側南線(6工区)、服部団地西側線
- ・詳細設計
阪急西側南線、緑丘上野坂線外2路線

【スケジュール】

「歩道改良実施計画（令和3年度改訂版）」に基づき、拡幅や構造形式の変更などの道路改良に取り組めます。



令和5年度施工 平塚熊野田線（改良前後）



令和5年度施工 庄内南1号線（改良前後）

（２）バリアフリー化推進事業

【概 要】

市は、交通バリアフリー法に基づき既に基本方針と基本基想を策定していますが、平成30年(2018年)にバリアフリー法が改正されたことから、基本方針をブラッシュアップした移動等円滑化促進方針（バリアフリーマスタープラン）に基づくバリアフリー化に取り組み、安心・安全で円滑な歩行者移動環境の向上を図ります。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・バリアフリーマップの作成 4地区（豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曾根・服部天神駅、緑地公園駅）
- ・バリアフリーマップの作成 4地区（少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅）
- ・生活関連経路のバリアフリー整備計画作成 5地区（岡町駅、豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曾根・服部天神駅、緑地公園駅）

【スケジュール】

- ・令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)債務：バリアフリーマップの作成（9地区）
- ・令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度)：バリアフリーマップの作成（1地区）
- ・令和5年度(2023年度)～令和6年度(2024年度)：バリアフリーマップの作成（4地区）
- ・令和6年度(2024年度)：バリアフリーマップの作成（4地区）
- ・令和6年度(2024年度)以降：生活関連経路のバリアフリー整備計画作成と詳細設計及び改良工事（生活関連経路9地区）

3－5. 交通安全対策の推進

だれもが安全で安心して市内を移動できるような交通環境を実現するために、交通事故の防止に向けて、交通安全教育・交通安全運動を通じ、安全意識を啓発するとともに、通学路の安全点検に基づく交通安全施設の整備等を進めます。また、放置自転車解消に向けた取り組みを進めます。

(1) 通学路交通安全プログラムの推進

【概 要】

年々変化する交通環境に合わせた通学路の安全確保の取り組みを継続するために、学校・PTA、警察などの関係機関で組織する推進体制を構築し、平成27年度（2015年度）に1回目の「豊中市通学路交通安全プログラム」を策定しました。このプログラムは、市内全小学校で3年ごとに定期点検を実施し、点検、対策、評価、改善を繰り返し行うことで通学路の安全性の向上を図るもので、これに基づき令和3年度（2021年度）からは未就学児の移動経路を反映したプログラムを推進しています。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

全小学校の通学路と未就学児の移動経路について、2か年で分割して点検を実施し、安全対策を実施します。また、その進捗状況を市ホームページにおいて公表します。

(2) 交通安全啓発

市長を会長として、豊中警察署・豊中南警察署及び民間団体等の36団体で構成する「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会を設置し、相互に連携しながら下記事業を進めています。

○交通安全教育

- ・ こども園・保育所・幼稚園の親子ぐるみの交通安全教室
- ・ 小学校・中学校・高等学校等の交通安全教室
- ・ 高齢者を対象とした交通安全講習及び豊中市高齢者交通安全条例に基づく高齢者交通安全モデル地区の啓発
- ・ 一般ドライバーを対象とした安全運転者講習
- ・ 自転車用ヘルメットの着用促進及び特定小型原付の安全利用啓発



小学校での交通安全教室



中学校での交通安全教室

○交通安全運動

- ・春の全国交通安全運動
- ・夏の交通事故防止運動
- ・秋の全国交通安全運動
- ・年末の交通事故防止運動



春の交通安全フェア in とよなか



秋の交通安全フェア

○自転車の交通安全

- ・「自転車マナーアップ強化月間」における街頭啓発等（11月）
- ・自転車の安全指導としての街頭啓発

○市民協働

- ・通学路の安全対策（通学路交通安全プログラム）
- ・地域主催の交通安全教室



地域主催の交通安全教室

3－6．自転車活用の推進

（１）放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実

【概 要】

駅周辺に利便性の良い駐輪場を設置するとともに、通行の妨げになっている放置自転車等の撤去を行っており、市民や警察、鉄道事業者と連携し、啓発活動に取り組んでいます。



撤去前



撤去後

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ 夜間撤去の実施
- ・ サインキューブ（樹脂製立看板）設置場所の検討

○民間駐輪場整備助成事業

【概 要】

駅周辺の放置禁止区域において、空き地や空き店舗を活用した利便性の良い民間による駐輪場の整備を促進するため、駐輪場の整備に要する経費の一部を助成します。

（２）自転車通行空間整備事業

【概 要】

歩行者と自転車利用者にとって、安心・安全に移動できる環境の整備とともに、自転車利用ルールの周知徹底とマナーの向上を目的として策定した自転車ネットワーク計画（令和５年度改訂版）に基づき、計画的に自転車通行空間の整備に取り組みます。

【令和６年度（2024年度）事業概要】

・整備工事

阪急西側北線、新千里1号線、平塚熊野田線
庄内中央線、曾根箕面線、大阪国際空港線

・詳細設計

大塚熊野田線外7路線

【スケジュール】

・優先的に取り組む路線

「豊中市自転車ネットワーク計画」（令和５年度改訂版）に基づく短期計画整備路線と緊急に整備を要する路線。



令和４年度（2022年度）整備箇所

千里園熊野田線

3-7. まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備

まちのにぎわい創出を支援するため、景観などの地域の特色に配慮した道路整備を推進します。

(1) 大阪音楽大学周辺整備事業

【概要】

庄内駅から大阪音楽大学までのアクセス路について、基本コンセプトを「音楽を通じたにぎわい溢れるまち」とし、地域の特色を踏まえ、「リズムゾーン」、「メロディゾーン」、「ハーモニーゾーン」にゾーニングし、各ゾーンのデザインコンセプトに応じた景観整備に取り組み、にぎわいが感じられる空間形成を図ります。庄内北回り線と穂積菰江線の交差点では、音大生の意見を取り入れ、音楽を目で楽しめる景観の整備や休憩施設を兼ねた植栽帯等の整備に取り組みます。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・ 庄内西町市有7号の整備工事

【スケジュール】

- ・ 平成26年度(2014年度)：大阪音楽大学へのアクセス道路景観整備基本計画、周辺道路の詳細設計
- ・ 平成27年度(2015年度)：エントランス部の整備工事、音大通り線の予備設計
- ・ 平成28年度(2016年度)：周辺道路及び憩いの広場の整備工事、音大通り線の詳細設計
- ・ 平成29年度(2017年度)：音大通り線の整備工事(1-1工区)
- ・ 平成30年度(2018年度)：音大通り線の整備工事(1-2工区)
- ・ 令和元年度(2019年度)：音大通り線の整備工事(1-3工区)
- ・ 令和2年度(2020年度)：庄内北回り線の詳細設計
- ・ 令和3年度(2021年度)：庄内北回り線の整備工事、庄内西町第3号線の詳細設計



庄内西町市有7号の完成CG

- ・令和 4 年度 (2022 年度) : 庄内西町第 3 号線の整備工事、庄内中道線の詳細設計
- ・令和 5 年度 (2023 年度) : 庄内中道線の整備工、庄内西町市有 7 号の詳細設計
- ・令和 6 年度 (2024 年度) : 庄内西町市有 7 号の整備工事
- ・令和 7 年度 (2025 年) : 交通量調査等の効果検証

(2) 服部天神駅前広場整備事業 (再掲)

P 1 9 . 3 - 1 - (1)

3－8．道路・水路の適切な維持・管理

道路・水路の維持・修繕については、パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕、直営修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。

また、管理については、公共施設としての機能確保に努めることにより、災害に強い都市基盤を構築していきます。

（１）生活道路舗装事業

【概 要】

道路パトロールや市民要望に基づく現地調査から舗装の損傷状態を把握し、必要に応じて劣化した舗装の補修を行います。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・市内一円舗装補修

（２）路面下空洞調査事業

【概 要】

道路陥没の発生件数は横ばい傾向にあるが、近年、重大な被害をもたらす陥没が発生していることから、陥没事故を未然に防止し、市民の安全・安心な交通を確保するため、路面下空洞調査を実施します。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・令和元年度（2019年度）生活道路（千里地区・緑丘地区・東豊中地区・桜塚地区）空洞調査路線（2回目）
調査延長 車道 L＝133 km

（３）街路樹更新事業

【概 要】

街路樹は老木化や大木化が進み、倒木や枝落ちによる事故が発生していることから、平成 28 年度（2016 年度）より調査・点検を実施し、従来の緑量の確保から質的向上に転換する必要があるため、令和 2 年（2020 年）3 月に「豊中市街路樹維持管理方針」を策定し、この方針に基づく再整備計画（更新・撤去）を取りまとめました。今後は、この計画に基づき街路樹の計画的な再植栽や伐採撤去を行います。

【令和 6 年度（2024 年度）事業概要】

・街路樹植替工事 N = 81 本

【スケジュール】

- ・令和元年度（2019 年度）：「豊中市街路樹維持管理計画方針」の策定
- ・令和 2 年度（2020 年度）：街路樹植替工事
～令和 11 年度（2029 年度）
- ・令和 4 年度（2022 年度）：街路樹点検調査（中間点検）
- ・令和 9 年度（2027 年度）：街路樹点検調査（定期点検・簡易診断）
- ・令和 10 年度（2028 年度）：街路樹点検調査（初期診断・外観診断・精密診断）

(4) 道路通報アプリ・LINEを活用した通報サービスの運用

【概 要】

道路の不具合について、市民が手軽に通報できるように、スマートフォンが持つカメラやGPSの機能を利用した道路通報アプリ「まちカメくん」を平成29年（2017年）10月から試験運用し、平成31年（2019年）4月からは、「道路」以外に「公園」「水路」「ごみ」「水道」などの不具合についても通報できるようにしたうえで本格的に運用しています。更に、令和2年（2020年）4月からは、「街区表示板」の不具合についても通報できるようにしています。

また、豊中市公式LINEのリニューアルにより、令和4年（2022年）2月から写真投稿サービスが追加され、道路通報アプリ「まちカメくん」と同等の道路損傷等通報サービスの運用を開始しています。

【スケジュール】

- ・平成29年度（2017年度）：道路通報アプリ「まちカメくん」試験運用開始（道路）
- ・平成29～30年度（2017～2018年度）：効果検証、機能拡充検討
- ・令和元年度（2019年度）：通報アプリ「まちカメくん」本格運用（道路・公園・水路・ごみ・水道）
- ・令和2年度（2020年度）：不具合の選択項目追加（街区表示板）
- ・令和3年度（2021年度）：LINEを活用した通報サービス運用開始

4. その他の取り組み

4－1. 神崎刀根山線道路冠水対策施設更新事業

【概 要】

神崎刀根山線長興寺排水機場については、局地的豪雨や台風等の大雨によりアンダーパスが冠水し、雨水の深さがわからずに車が進入し水没する事故を防止するため、アンダーパス内の雨水を強制的に排除するための設備がありますが、非常用発電機の使用年数が令和5年度に30年を経過し改築・更新時期を迎えているため、道路冠水対策施設等の改築・更新を実施します。

【令和6年度（2024年度）事業概要】

- ・神崎刀根山線（長興寺排水機場）受配電設備改修基本設計

[illegible]

令和6年度（2024年）都市基盤部事業概要

令和 6 年（2024 年） 5 月発行

【発行所】

豊中市都市基盤部交通政策課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL : 06-6858-2345

FAX : 06-6854-0492

E-mail : koutsuusoumu@city.toyonaka.osaka.jp

koutsuusoumu@city.toyonaka.lg.jp (官公庁専用)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100